

1 事業概要

事務事業名		畜産振興事業		課名	農業課	事業No.	182
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		1	若者が帰ってこられる産業をつくる			
	分野別計画			地域経済活性化プログラム			
				農業振興ビジョン			
法令・例規等							
事業目的		対象	畜産農家、畜産関係団体				
		意図	畜産業の振興				

2 事業内容

30年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
		畜産農家の経営維持や規模拡大のためのICT技術の導入1件、機械設備入替1件、施設修繕3件(合計5件)を支援するとともに、養豚の生産性向上のための消毒機器・栄養補助食品の購入、和牛素牛の導入、乳牛の雌雄判別精液の導入等に対する支援(26件)を行いました。また、家畜伝染病予防のためのワクチン接種、牛白血病ウイルス検査の受診に対する支援(37件)を行いました。 畜産農家の飼育技術の向上と良質な畜産物の産地としての情報発信を目的に開催された「JAみなみ信州畜産共進会」を支援しました。また、畜産業の現状及び課題を把握するため、養豚農家に対するヒアリングを実施しました。	畜産施設整備支援事業補助金	4,331	畜産環境向上事業補助金	0	畜産生産緊急対策事業補助金	2,691	JAみなみ信州畜産共進会負担金他	225	その他の経費
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度	令和2年度				
	畜産農家戸数	戸	101	98	93						
	飼養頭数	頭	12,000	10,917	11,365						
	飼養羽数	羽	27,500	23,464	25,387						
	施設整備等支援件数	件	5	3	5						
	生産対策等支援件数	件	66	60	63						
30年度決算(千円)	予算額		8,926				特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		7,247								
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	0								
一般財源		7,247									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	1	6	10	1	8,926	7,247	畜産一般経費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振返り課題認識		飼料価格の高止まり、素牛(子牛)の高騰、宅地化による周辺への環境影響、高齢化等により、畜産農家の経営は非常に厳しい状況が続いています。当地域は、良質な肉牛や豚を生産する畜産業が盛んな県内有数の産地であり、今後も産地として維持していくため、畜産農家を支援していく必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		当地域の畜産業の現状及び課題を把握し、生産団体等と連携しながら農家戸数及び飼育頭数を維持していくための方策を検討するとともに、当地域の実情に合った支援を行っていく必要があります。							
次年度に向けての取り組み		当地域の畜産業の現状及び課題を把握するため、和牛(繁殖・肥育)農家や酪農家に対するヒアリングを実施し、生産団体等と連携しながら農家戸数及び飼育頭数を維持していくための取組を推進していきます。また、当地域の実情に合った効果的な支援を行うため、畜産農家に対する支援内容を見直すとともに生産団体等と連携して支援を行っていきます。							